主婦と税金

パートの収入（年間三十四万二千円未満）で配偶者控除が受けられます

ここ数年来、当町にも有力会社の進出が目立ち、主婦の間でもパートタイムに従事する方が増えてきました。そこでパートタイムによる収入があった場合の税金に対する知識に関心をもたれていると思いますので説明いたしましょう。

私たちのもっとも身近な税金と言えば住民税と所得税があげられます。ここでは所得税についてお話しいたしましょう。

所得税には基礎控除、配偶者控除、扶養控除、生命保険料控除などの所得控除が設けられており、年間の所得金額から所得控除を差し引いた残額に税金がかかる仕組になっています。では所得税の中でもっとも主婦に密接な配偶者控除額について述べてみましょう。

配偶者控除額とは妻についての控除で昭和四十八年分は、二十万七千五百円となっています。この控除を受けることができる配偶者は一、所得がない方。二、所得があっても次の金額以下の方です。

①所得の全部が給与所得、事業所得、退職所得、雑所得であれば、その合計額が十五万円以下の金額

②所得の全部が①以外の所得で、その合計額が十万円以下の金額。

③所得の内訳が①と②の両方のときは①と②の所得金額の合計額が十万円以下の金額。

なお、昭和四十八年分の給与所得の金額は簡易給与所得表で、給与所得控除後の金額を求めることになっています。これによると給与の収入金額が三十四万二千円未満の場合には、給与所得金額が十五万円以下となり配偶者控除が受けられます。12月は年末調整の時期ですので、正しい税の申告をして下さい。くわしくは税務課または銚子税務署へ問い合わせて下さい。

厚生課だより 有線二〇四―〇一

土地収用法に基づく土地の立入りについて

水資源開発公団が房総導水路建設事業のため、各関係者皆さんの土地に、立入りして調査しますのでご協力をお願いします。

立入りする土地の区域は次のとおりです。

◎篠本地域　峰崎、桟敷、中清水八丁、代官、上百石、中百石、下百石、上新田、下新田、上埜新田上野、下野、昭和、大蒲、上永荒下永荒、古新田、寅新田、東新田内新田、上五町、中五町、下五町川端、上新五町、中新五町、下新五町、新橋、南前、上沼、下沼、下埜、稲荷、境田

◎新井区域　松内、鍵免、根ノ町境田、小島、坂下、埜崎、中町、五町、沼、二反町、三反町、六反町、新田、舞台、矢井道、矢掛、馬場台

◎両国新田区域　立尾、中ノ島、柳土、札前、永神前、辰巳、五反

◎芝崎区域　海老崎、西前、辺田前

◎宮川区域　起返、橋本、柳ノ内明神下

◎傍示戸区域　六敏町、五反町、石井戸下

◎富下区域　上川、新渋、中割、下川

〝おたがいのくらしを守り住みよいまちをつくりましょう〟

皆さんは、日常の会話で「人権問題」とか「人権侵害」という言葉を耳にしたことはありませんか。人権とは、すべての人間が幸福な生活を営むために欠くことのできない人権の権利で人間であるかぎり、男女、年齢、境遇にかかわりなく誰でも生まれながらにもっているものです。ところが最近、人権についての正しい理解をもたないため、老人や子供に対する虐待、夫婦のいざこざをはじめ、集団リンチ事件、さらに今日の重大な社会問題である交通事故や公害など私たちの人権を脅かす種々の問題が多く発生しています。このように、人間が人間らしく取り扱われないで、社会や他人からみじめな扱いを受けることは許されない人権の問題です。人権は、個々がお互いに他人の生活や立場を常に思いやりの心をもって毎日の生活を送ることによって守られるものです。わが国では、世界人権宣言の採択二十五周年を迎えるにあたり、十二月十日の「人権デー」を最終日とする一週間を「第二十五回人権週間」とし、広く国民に呼びかけています。

ことに今年は、明るい近隣関係をつくることを目標とし、私たちの住む隣り近所が、仲よく暮していこうと、運動を進めています。

皆さん、お互いの暮らしを守って、住みよい社会をつくりましょう。もしも不幸に他人から人権を侵害された場合や生活のいろいろな悩みがあれば、千葉地方法務局（千葉地方法務局八日市場支局電話(二)〇三三四）に相談して下さい。

金鵄勲章の申告が十二月末日

昭和十五年四月二十九日付の発令で、金鵄勲章を受けた方に、内閣総理大臣から銀杯が贈られていましたが、この申告書の交付が十二月三十一日で締切られます。

まだ該当者で、申告されてない方は至急手続きして下さい。

歳末助け合い運動始まる

ことしも残り少ない年の瀬を迎えました。十二月一日から三十一日までの一ヵ月間全国一斉に、歳末助け合い運動が始まります。

町では社会福祉協議会が中心となって、歳末助け合い運動を展開することになりました。ことしも町民皆さんのあたたかいご協力をお願いいたします。